浄化槽施工監督チェックリスト

チェック欄にレ印を記入すること

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 検査項目 | 検査のポイント | チェック |
| １ | 流入管渠及び放流管渠の布設状況 | 汚物や汚水の滞留がないか。土被りはあるか。管渠の露出などにより変形や破損のおそれはないか。 | □ |
| ２ | 放流先の状況 | 放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ逆流のおれがないか。 | □ |
| ３ | 誤接合などの有無 | 生活排水がすべて浄化槽に接続しているか。 | □ |
| 雨水や工場排水などを接続していないか。 | □ |
| ４ | 桝の位置及び種別 | 起点、屈曲点、合流点及び一定区間ごとに適切な桝が設置されているか。桝の深さは計画どおりか。 | □ |
| ５ | 管渠及び桝の防護など | 車の乗り入れなどで管渠及び桝の破損のおそれはないか。 | □ |
| ６ | 浄化槽の蓋かさ上げの状況 | バルブの操作など維持管理を容易に行うことができるか。 | □ |
| ７ | 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況 | 保守点検、清掃作業が容易にできる場所に浄化槽を設置したか。 | □ |
| 保守点検、清掃作業の支障になるものは、周辺に置いてないか。 | □ |
| コンクリートスラブは打たれているか。 | □ |
| ８ | 漏水の有無 | 管渠及び浄化槽本体から漏水はないか。 | □ |
| ９ | 浄化槽本体の水平の状況 | 水平に保たれているか。 | □ |
| １０ | 接触材などの変形、破損、固定の状況 | 嫌気ろ材のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか。 | □ |
| ろ材などしっかり固定されているか。 | □ |
| １１ | ばっ気装置、逆流装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働の状況 | 各装置に変形や破損はないか。 | □ |
| 各装置はしっかり固定されているか。 | □ |
| 空気の出方や水流にかたよりはないか。 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 検査項目 | 検査のポイント | チェック |
| １２ | 消毒設備の変形、破損、固定の状況 | 消毒設備に変形や破損はないか | □ |
| 各装置はしっかり固定されているか。 | □ |
| 薬剤筒は傾いていないか。 | □ |
| １３ | ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置及び稼働状況 | ポンプ桝に変形、破損及び漏水はないか。 | □ |
| ポンプが２台以上設置されているか。 | □ |
| 設計とおりの能力のポンプが設置されているか。 | □ |
| ポンプ及び配管はしっかり固定されているか。 | □ |
| ポンプの取り外しなど保守点検が容易にできるか。 | □ |
| ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げていないか。 | □ |
| 漏電のおそれはないか。 | □ |
| １４ | ブロアーポンプの設置及び稼働状況 | 防振対策をしているか。 | □ |
| 保守点検が容易にできる場所に設置しているか。 | □ |
| 保守点検、清掃作業の支障になるものは、周辺に置いてないか。 | □ |
| アースは適切になされているか。 | □ |
| 漏電のおそれはないか。 | □ |
| 　上記のとおり確認したことを証します。　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当浄化槽整備士氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（担当浄化槽整備士免許状の交付番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |